



令和7年10月01日発行
流山市立常盤松中学校
第1学年だより

夏休み明けの期末テスト、同時進行で行われた生徒会役員選挙、終了と同時に始まった体育祭への取り組み、暑さも残る中慌ただしく一か月の時が流れました。子供たちは休み明けという暇もなく、一気に学校生活に戻ってきたという感じです。部活動でもこの間に新人戦が行われました。2年生が主体の大会ですが、1年生も大会に出場しています。部活動においても、活躍の姿が見られるようになったことは今後の活動につながっていくことでしょう。

さて、明日2日は体育祭当日です。実行委員の意気込みを一部紹介いたします。「体育祭は初めてなので、みんな不安なことはあると思うけど、その不安を打ち消せるように、みんなが全力で楽しめて、最高の思い出になるように、僕が支えるのでついてきてください！青組絶対優勝して三冠とろぞ！」（1年3組 細川 湘太郎）「実行委員で決めた、体育祭三カ条の『全力』、『主体的に取り組む』、『楽しむ』を達成させるため、実行委員がクラスだけでなく、学校全体を巻き込んでいけるように頑張りたいです。声掛けなども大事だけれど、実行委員が背中では全力な姿勢を見せて、全校についてきてもらえるようにします。」（1年5組 石渡 友彩）本格的に全員が取り組みを開始したのは、19日からでした。子供たちは、3年生の先輩方の取り組みやリーダーの言動に触れながら、実行委員や応援団を中心に、大変積極的に活動しています。私たち職員も、「できるだけ子供たちが指示を出し、仲間としてそれを支え活動する」ことを大切に見守っています。期待にたがわぬ言動がここ数日見られていることは、大きな成長につながっていると思います。特に、リーダーとして前に立ち、競技の説明等を学年全体の前で話したり、クラスでもそれに沿って走順を決めたり、ルール変更について一生懸命話したり、責任をもって行動していることが以前に増して見られるようになりました。時間があれば教室内では、応援団を中心に職員室まで届くような声で応援しています。時には、「この暑さで今は休憩の時間なので、健康面から考えて応援はなしでお願いします。」という声が聞こえたほどです。もちろん多くの子供たちにとって、体育祭は気持ちを込めやすい行事ということもありますが、3年生の背中を見ることで、やらなければという気持ちが高まったこともあるのでしょうか。このことが、体育祭だけのものでは意味がありません。次の行事へとつながっていくこと、そして行事の時だけでなく、日常生活においても日々成長していけるようになること、2年後に後輩にとって尊敬できる3年生になることを期待してやみません。さて、明日の結果は……？

風の詩～徒然なるままに～

10月の重点目標はこれだ！！

有言実行 現状は「意識が低い」「行動にうつせていない」「周りの声が聞こえていない」
そのために「週目標にする」「目標を細かく設定する」

日程的に学年集会の時間が確保できませんでした。今月の目標も先月同様で始めております。夏休み前にもお伝えしたとおり、私たち職員の願いの一つは、「課題発見、修正、決定を繰り返し向上していく」ことです。それは「自分たちで生活を創っていくこと」です。日常生活に目を向ければ、「もっとできるのにな」と感じることはもちろんあります。そして、それは前期から後期にかけての大きな目標であり、校外学習へつなげていくことも先月号でお伝えしました。ようやくその兆しを感じるようになりました。上に述べたように体育祭では大きな成長を見ることができました。

体育祭だけでなく……

もう一つが生徒会役員選挙だと思います。休み明け早々の公示から投票日まで余裕のある取り組みではありませんでしたが、立候補者はもちろん、応援する仲間、立会演説会での態度、選挙管理委員の活動など頑張っている姿が多く見られました。正式に引き継ぐのは常盤祭においてですが、常盤松中を背負っていく責任を、1年生も果たしていかななくてはなりません。行事の企画、運営も、先輩方から受け継ぐ伝統も、委員会活動の活性化も……その一つ一つに子供たちが関われるように、私たちもサポートしていきます。

来週からは常盤祭優先期間になります。次は合唱コンクールです。ここでも一つ成長の跡がみられています。それは、先ほども触れましたが、19日からの体育祭優先期間でも、帰りの会がございます。学年内合唱コンクールをとおして、歌声に対する意識が高まったことはすでにお知らせしました。体育祭優先ですので、帰りの会も競技の連絡や、応援などが入ります。それでも各クラス、歌声の時間を確保しようとしていることです。短い時間ですが、その積み重ねは大切な活動です。時に放課後の活動を考えて、この時間をどう使うかということを考えてようとしている姿も見られました。校外学習につながればと考えています。また、来週からの優先期間では、今よりも歌声の時間が確保されます。どのクラスもより完成させる段階に入ってきます。本番当日の発表をご期待ください。常盤祭は10月31日です。

本校は前後期制を試行しており、10月10日（金）が終業式、14日（火）が始業式になります。まだ慣れない感覚ですが、終業式には通知表をお渡しします。テストとしては期末テストと以前二回の単元テストが中心になっています。もちろん日々の活動や小テスト等も評価していますが、定期テストを大切なものとして考えています。教科によって全く同じではありませんので、また紙面にも限りがありますので、取り組み状況について職員で話題になったことをお伝えします。学習はやはり地道な積み重ねです。毎日の授業や提出物、テストへの意識がやはり大事だということです。例えばワークの提出状況を見てみると、本気で取り組んでいるのかなということが時にあります。自分で考える、分からなければ解答を見ることもあるでしょう。提出することに満足しては力はずきません。重要なことはそう変わったりはしません。ただの提出物ではなく有効な活用をしていきたいものです。

【10月の学習予定】

国語	広告の情報を考える 昔話と古典	英語	Unit6 Whose, Which の使い方
数学	方程式 比例と反比例	理科	水溶液の性質 物質のすがたとその変化
社会	歴史；古代国家の歩みと東アジア世界 地理；世界の諸地域 ①アジア州	体育	男子 バレーボール・柔道 女子 柔道・バレーボール
技術	木工製作	家庭	アニマルハンガー製作
美術	世界に羽ばたく マイブランドマーク	音楽	合唱コンクールの クラス合唱づくり